

【平成 29 年 1 月期 小規模企業景気動向調査報告書】

静岡県商工会連合会

静岡県商工会連合会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび平成 29 年 1 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

記

1 調査概要

- (1) 調査時点 平成 29 年 1 月 31 日
- (2) 調査対象 県下 38 商工会（うち 38 商工会より回答）【回収率 100.0%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

2 概要（トピックス）

【産業全体の業況 DI は 3 か月連続で好転するが、建設業では人手不足】

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-11.4（前月-15.1、前年同月-31.3）で、前月と比べ 3.7pt 好転した。また、建設業において、職人の人手不足について複数から報告があった。

【製造業】

業況は-9.7（前月-7.2、前年同月-15.4）と前月と比べ 2.5pt 悪化した。機械部品加工では年明けから徐々に受注が増えるなど一部に明るい動きが見られるが、前月比で業況、売上、資金繰りの各 DI 値が悪化するなど厳しい状況が続いている。

【建設業】

業況は-2.6（前月-8.1、前年同月-39.0）と前月と比べ 5.5pt 好転した。リフォームが堅調なほか、公共工事の仕事が出始めたとの報告があった。また、職人の人手不足について複数から報告があった。

【小売業】

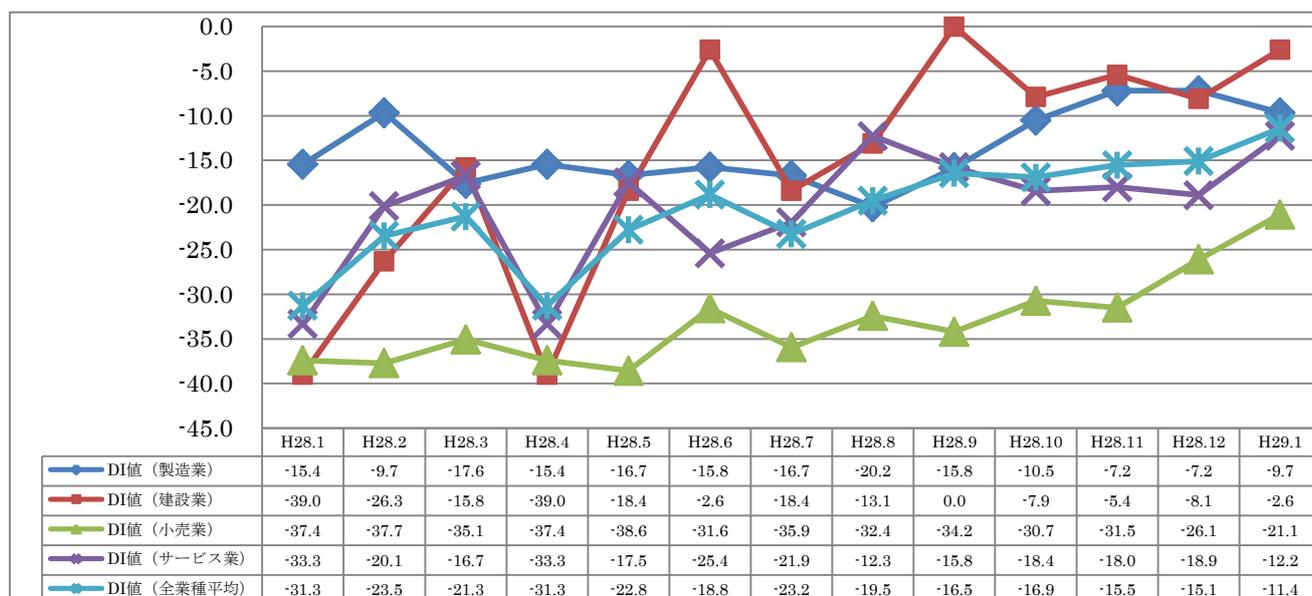
業況は-21.1（前月-26.1、前年同月-37.4）と前月と比べ 5.0pt 好転した。衣料品は「動きが鈍い」、食料品は「野菜の価格高騰が長引いている」、耐久消費財は「動きが少ない」との声が複数あったが、軒並み DI 値は好転した。

【サービス業】

業況は-12.2（前月-18.9、前年同月-33.3）と前月と比べ 6.7pt 好転した。旅館業では、外国人観光客や新年会需要が減少しているとの声が複数あった。洗濯業、理美容業では、各種 DI 値は好転しているものの、前年並みとのコメントが複数あった。

3 本調査に関するお問合せ 企画財政課 TEL054-255-8080〔担当：豊田、吉本〕

＜平成 29 年 1 月期 業種別業況 DI 推移表＞



＜経営指導員コメント抜粋＞

【製造業】（食料品製造業・繊維工業・機械金属製造業）

- ・年明けから徐々に発注が増えてきた。（機械部品加工・伊豆）
- ・製造業全体で原材料は横ばいかやや安くはなっているが、単価が低く利益率は少ない。しかし受注量は多く稼働率は高くなっている。（中東遠）
- ・売掛金回収のサイクルが、でんさいネット(全国銀行協会による手形・振込に代わる新たな決済手段)の影響で一段と長くなり、資金繰りが大変。手形4ヶ月からでんさいネット6ヶ月と長期化。（西遠）

【建設業】

- ・公共工事の道路工事関係の仕事が少しずつではじめてきた。（伊豆）
- ・大手ハウスメーカーが小規模なリフォーム工事まで請け負う例が増えている模様。（富士駿東）
- ・ホームセンターが同様商品（エクステリア）を取扱していることによる売上への影響が大きい。（中部）
- ・年度末で工事が増えてきたが、職人が足りず、三島、小田原から応援を頼む状況である。（伊豆）

【小売業】（衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業）

- ・1月後半から動きが鈍い。（衣料品・中東遠）
- ・野菜の価格高騰が思ったよりも長引いている。（中部）
- ・家電は例年に比べ少ない。（中東遠）
- ・家電販売店では、地元高齢客への丁寧なサービスにより売上維持できている例があるが、他の大型店や通販との競争は厳しい。（富士駿東）

【サービス業】（旅館業・洗濯業・理美容業）

- ・旅館業において、新年会の予約件数や人数が減っていることもあり、売上もやや減少。（中部）
- ・三が日の曜日の配置が悪く元旦以外は空室が多かった。中国人旅行客が昨年秋から減少傾向。（旅館・伊豆）
- ・例年並み。一般消費者の需要は低迷したままである。（洗濯業・伊豆）
- ・理美容について、年末年始による客足の変化はほとんどなく、前年同月と同様の売上。（中部）
- ・どこの事業所も高齢者の客の送迎サービスを行っていて、それが差別化になっていない。（西部）

小規模企業景気動向調査(平成 29 年 1 月期)

1.食料品製造業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-13.2	-16.2	好転
売上	-10.5	-8.1	減少
仕入単価	13.1	18.9	低下
採算	-15.8	-13.5	悪化
資金繰り	-7.9	2.7	悪化

2.繊維工業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-7.9	-8.1	好転
売上	-7.9	-8.1	増加
仕入単価	7.9	10.8	低下
採算	-10.5	-13.5	好転
資金繰り	-5.2	-5.4	好転

3.機械金属業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-7.9	2.7	悪化
売上	-18.5	0.0	減少
仕入単価	10.6	16.2	低下
採算	-13.1	-13.5	好転
資金繰り	-5.3	-2.7	悪化

4.建設業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-2.6	-8.1	好転
売上	0.0	2.7	減少
仕入単価	18.4	16.2	上昇
採算	-7.9	-13.5	好転
資金繰り	-10.5	-16.2	好転

5.衣料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-28.9	-37.8	好転
売上	-10.5	-13.5	増加
仕入単価	5.3	2.7	上昇
採算	-18.5	-21.6	好転
資金繰り	-13.2	-24.3	好転

6.食料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-13.2	-16.2	好転
売上	-5.3	2.7	減少
仕入単価	18.4	24.3	低下
採算	-18.4	-10.8	悪化
資金繰り	-5.3	-2.7	悪化

7.耐久消費財小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-21.1	-24.3	好転
売上	-7.9	-8.1	増加
仕入単価	15.8	21.6	低下
採算	-10.5	-16.2	好転
資金繰り	-13.1	-21.6	好転

8.旅館業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-7.8	-5.4	悪化
売上	-10.6	0.0	減少
仕入単価	10.5	13.5	低下
採算	0.0	-2.7	好転
資金繰り	-5.3	-10.8	好転

9.洗濯業

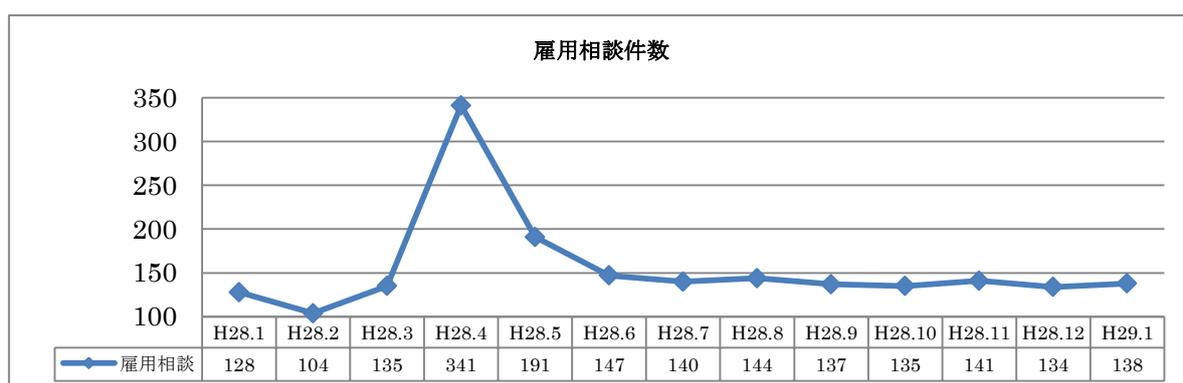
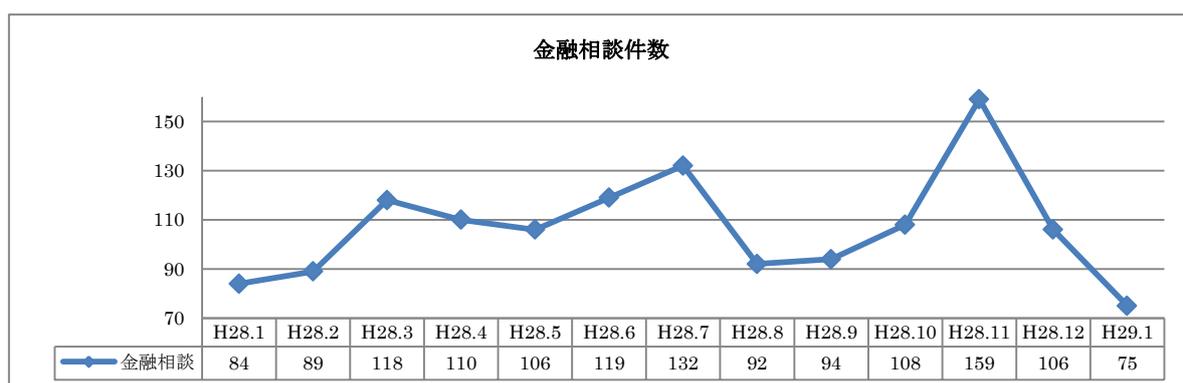
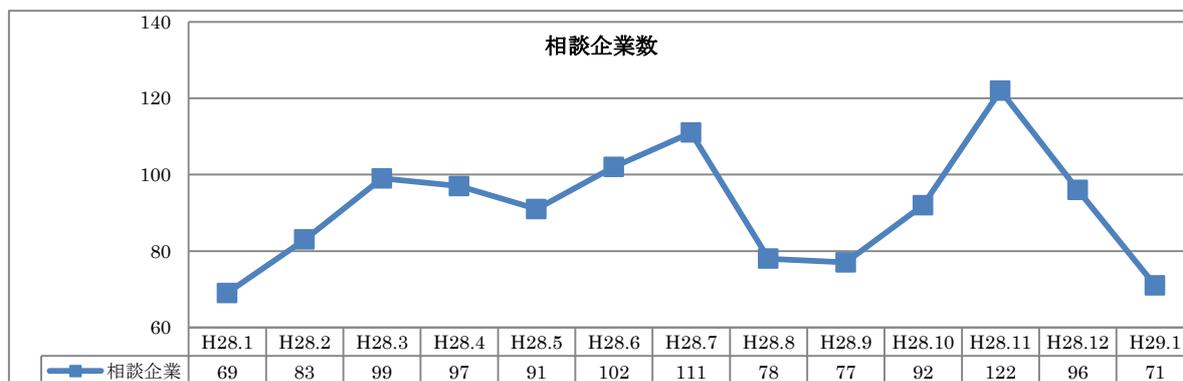
	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-13.1	-27.0	好転
売上	-5.3	-16.2	増加
仕入単価	7.9	13.5	低下
採算	-2.6	-10.8	好転
資金繰り	-13.2	-16.2	好転

10.理美容業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-15.8	-24.3	好転
売上	-15.8	-16.2	増加
仕入単価	2.7	8.1	低下
採算	-5.3	-8.1	好転
資金繰り	-5.3	-10.8	好転

金融・雇用相談実績月次報告(平成 29 年 1 月期)

内容別内訳 (※ 1 件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	71	96	-25
【金融相談件数】	75	106	-31
新規融資（借換えを除く）	44	47	-3
既存債務の借換え	25	47	-22
借入れ条件変更	1	2	-1
消費者金融・商工ローン関連	0	0	0
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	5	10	-5
【雇用相談件数】	138	134	4



【金融相談】

金融相談件数は、75件と前月(106件)に比べ31件減少した。運転資金の相談が主であるが、設備資金の相談も少しずつ出はじめている。

<経営指導員コメント>

- ・運転資金に関する相談のみであった。(中部)
- ・設備投資希望の申込があった。前向きな投資が出つつある。(西遠)
- ・後継者のいる事業所からの諸経費支払、借換に対する運転資金の相談が多くなっている。(中部)

【雇用相談】

雇用相談件数は、138件と前月(134件)に比べ4件増加した。建設業において人手不足の相談が多いほか、1月より、65歳の雇用者に対しても雇用保険の適用拡大になったことの相談が多かった。

<経営指導員コメント>

- ・人手不足の中味は、仕事が増えて人手が足りないのではなく、仕事量は変わらないが今までいた人がやめて新たな人が見つからない。小規模零細事業者の中には、今まで勤めていた従業員が高齢で退職したため、代わりが見つからずに廃業した製本業者がいた。(富士駿東)
- ・建設業について、従業員の確保にかなり苦勞しており、募集の仕方などの相談が目立つ。(西遠)
- ・雇用保険の適用拡大についての相談が多かった。(伊豆、中部、中東遠)

【その他商工会管内に関するコメント】

- ・大河ドラマで地元が撮影場所として利用され、早速、撮影場所の問い合わせや来場者が増えている。一部の業者では、絵葉書を独自で作成し販売を始めた。観光協会などで、散策ツアーなど例年以上に実施していきたい。(西遠)
- ・市内にある世界文化遺産韮山反射炉の登録から1年強が経過し、来場客が約4割減少。(伊豆)